

コロラトゥーラ・ソプラノ オクサーナ・ステパニユック



ウクライナ、キエフ州スイニャワ村生まれ。
コロラトゥーラ・ソプラノ歌手でありながらウクライナを代表するバンドゥーラ(ウクライナ民族楽器、63弦)奏者の一人でもある。何処の国の音楽愛好家に始尚される抒情性、洒落た歌曲表現力、郷愁、冴えたアプローチによる瑞々しい高揚を、コロラトゥーラ・ソプラノとバンドゥーラの響きという意図で自在に操り紡ぐ才能は、日本は言うに及ばず、今世界各地で革新的なファンを獲得し始めている。

- 1992 「ウクライナのキエフ若い才能コンクール」優勝。
- 1994 民族楽器オーケストラでソリストに抜擢。
↳
- 1996 アンサンブル“ジェレロ”では海外派遣代表として高い評価を博す。
- 1996 国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院・声楽科および楽器科(バンドゥーラ専攻)を首席で卒業。
- 1997 才能を囑望されヴォーカルと楽器のアンサンブル“ゴリツァ”でソリストを務める。
- 1998 K. ハリキ指揮による「ウクライナ民族楽器コンクール」優勝。フランス、イタリア、チェコ、イラン等でソロ・コンサートを

敢行すると共に、「ウクライナの新しい名前コンクール」「ロシア・プスコフ国際コンクール」等でも優勝し、その偉才ぶりを昇華させる。

- 2000 ウクライナ国立ラジオ局の金メダリスト民族コンサートでライブ・レコーディングの後、モスクワ・ツアー開始。リムスキー
- 2001 ・コルサコフ作曲「クザールの結婚」のマルファ役で国立チャイコフスキー音楽院歌劇場デビュー。
モスクワ、プスコフ等ロシア・ツアーを実現。
- 2002 若きバンドゥーラ第一人者としてパチカン前ローマ法王ヨハネ
- ↳ ・パウロ2世の御前で観覧演奏に供し、ローマ、イラク、バク
- 2003 ダッド在のウクライナ大使館でも演奏。前シーズンに引き続くロシア・ツアーを敢行した後、初来日。
各地でのソロ・コンサートを果たす。
- 2004 高円宮妃久子殿下宮邸においてバンドゥーラ演奏。
↳ ユーシェンコ前ウクライナ大統領訪日に際し、小泉元首相官邸
- 2005 での晩餐会で歌曲披露のほか、日本画家平山郁夫シルクロード美術館におけるソロ・コンサートなど、日本においてもバンドゥーラ奏者、そして、コロラトゥーラ・ソプラノ歌手としての確固たる評価を得る。
- 2006 日本での顕著な活動に対し、ウクライナ大使から感謝状を授与
↳ される。
- 2007 イタリア、オランダ、ウィーン等の国際音楽コンクールで数多くの優勝経験のある新進気鋭のピアニスト、碓井俊樹氏とのコラボレーションによる「オクサーナ・ステパニユック・リサイタル」(東京銀座、王子製紙ホール)を実現。

公式ホームページ <http://www.oksana-stepanyuk.com/>

ピアノ

山川 スージー



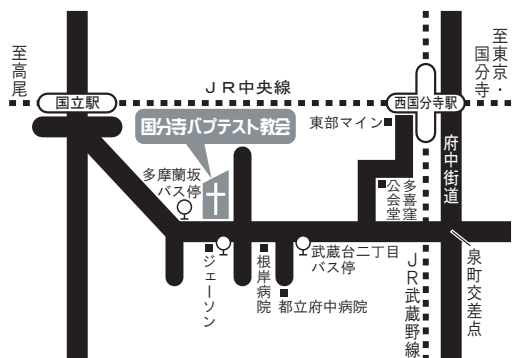
本名：Susianti Indrasa Ibrahim-Yamakawa
インドネシア共和国バンドン市生まれ。幼少より、ピアニストの母からレッスンを受ける。その後、アルフォンス・ベカレル氏(ハンガリー)に師事。12才で、シンガポール国立劇場にて、デビューリサイタル。インドネシア、シンガポール等のラジオ、テレビに出演。その後、ドイツにてロベルト・ヘンリー教授、ワルトラウト・ヘル教授に師事。ドイツ国立ハンブルグ音楽大学ピアノ科を、首席で卒業。
ドイツ、フランス、オーストリアなど各国で演奏。ドイツ連邦共和国ザクセン州立ブッフホルツ音楽院ピアノ科講師。オーストリア共和国ラッシュング国際音楽祭ピアノ科客員講師を歴任。1984年、結婚後来日。山川ピアノスクールを設立、後進の指導にあたる。

国分寺バプテスト教会

〒185-0033 国分寺市内藤 1-10-77 でんわ(042)576-6046

●牧師 米内 宏明 ●協力牧師 佐竹十喜雄

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/kbch/>



「西国分寺」駅から——徒歩 13分

「国立」駅から——南口5番乗り場から京王バス「府中駅行」で四つ目のバス停「多摩蘭坂」下車、バス進行方向へ30m

*専用駐車場はありません。

わたしたちの教会は、伝統的なプロテスタントのキリスト教会です。

こどもクリスマス

(小学生)

12/12(土)

ひる 2:00 - 4:00

クリスマス礼拝

12/20(日)

あさ 10:30 - 12:00

クリスマスイブ礼拝

12/24(木)

よる 7:30 - 8:30

どの集会も無料です。どなたでも、おいでください。

お問い合わせ 電話 (042)576-6046 FAX (042)576-6048